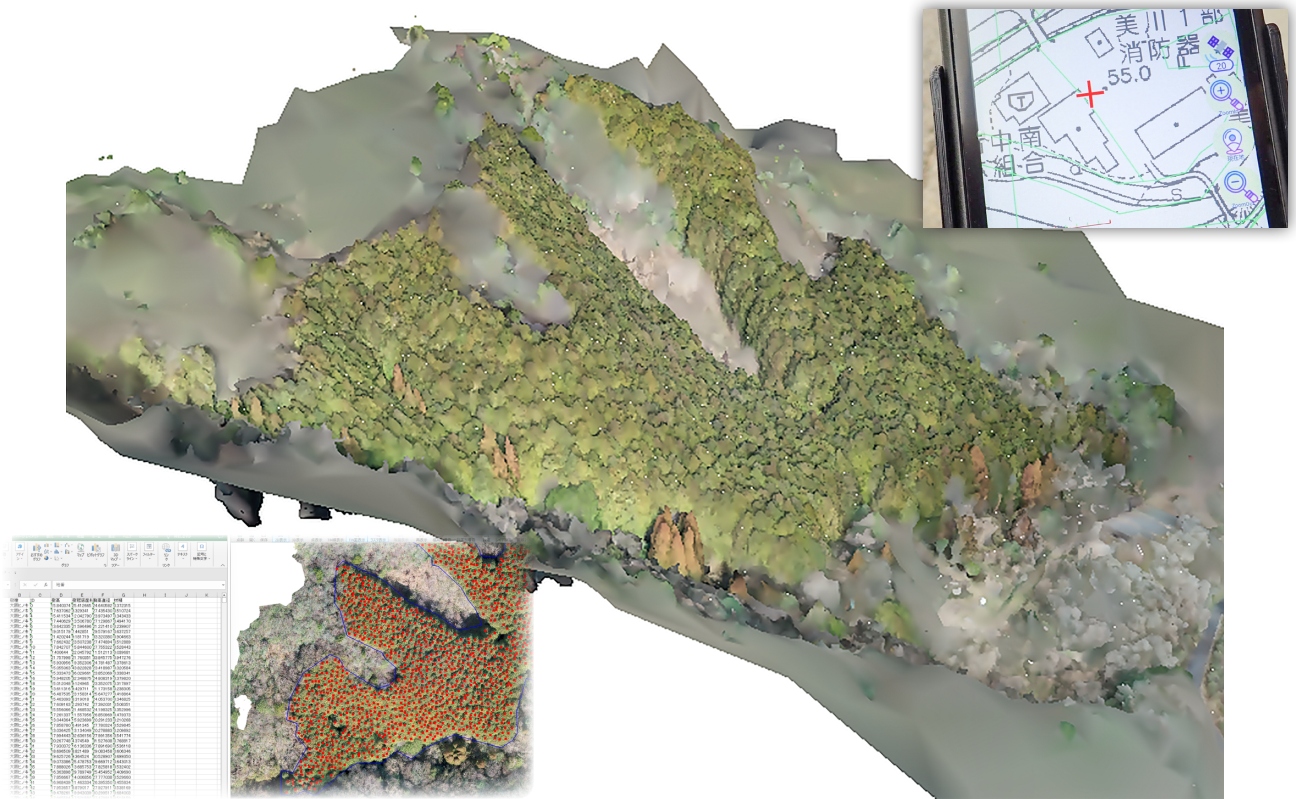




# 林 声

2023

7 月号



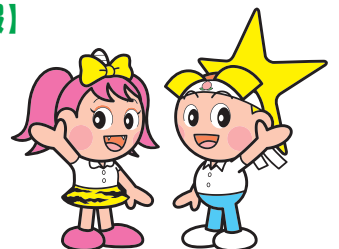
県内のスマート林業の取り組みを紹介する「スマート林業・おかやま」。今回は、備中南森林組合の事例を紹介します。写真中央は、昨年度に導入した無人航空機（ドローン）で撮影した画像を3次元的に表示したもの、写真左下は、ドローン撮影データを基にAssistZで解析した森林調査結果です（赤い点が樹頂点、Excelが樹高など解析結果）。右上は、GNSS測量機に地籍図レイヤを搭載した様子の写真です（緑線が地籍線、赤+が現在地）。  
（詳細はP 2に記載）

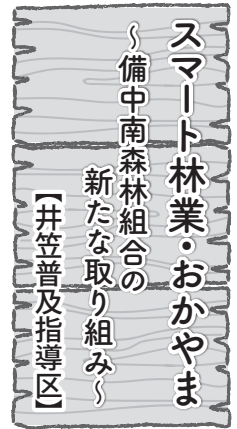
## 目 次

スマート林業・おかやま	技能講習等情報	10
～備中南森林組合の新たな取り組み～	林産物市況	11
普及指導区の情報（高粱普及指導区）	森林・林業施設の紹介	
おかやま森づくり県民税事業の概要	（ユニット型実証住宅）	14
山地災害と治山事業		
ニューフェイスです！		
（岡山森林組合 花房 拓さん）		
森林研究所だより		
（令和5年度の主な研究内容）		
研究だより（少花粉スギ・ヒノキのコンテナ		
育苗のポイント）		
森林組合のご紹介		

### 【ほっけ～木になる情報】

Q. 森林認証制度や森林認証材について、教えてください。また、認証取得や認証材利用の意義は何ですか？  
（答は13ページ）





一 はじめに

昨年度、備中南森林組合では、「スマート林業の全国展開に向けた導入支援事業」を活用し、無人航空機（ドローン）と縦・横兼用新割機を導入しました。今回、導入機材の活用状況及び今後の取り組みについて紹介します。

二 活用状況

① 無人航空機（ドローン）

ドローンで撮影した画像と取り込んだDEMデータをArcGIS（ソフト）で解析することで、面積、地形、樹高、胸高直径、本数、材積などの林況を把握することに活用しています。

解析結果をみると、ヒノキ林の場合は、特に自動判読において、樹頂点が実際よりも多くなる傾向があるため、頂点を目視確認し手動で調整する必要がありますが、広範囲であっても現地飛行からデータ解析まで半日程度しかかからず、毎木調査よりも短時間かつ少

人数で把握することができます。求められるデータの精度にもよりますが、森林経営管理制度の現地調査への活用には本格導入できないか、市町と検討しています。



ドローンを活用した森林調査の研修の様子 R4.11.29

② 縦・横兼用新割機

森林施業に伴い発生する広葉樹の有効利用、作業班の雨降り対策として活用しています。

本機は重量物である大径の丸太を縦置きにしても割ることができ、作業労力の低減に繋がっており、



VH-2400GX 新割機

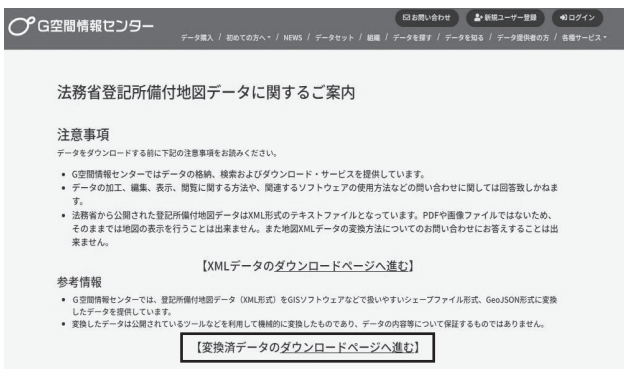
生産された薪は矢掛町のふるさと納税の返礼品に選定されています。

③ GNS S測量機

森林組合では、Geode（ジオード）測量機を令和2年度に導入しており、都市計画図をインストールし、現地測量に積極的に活用しております。特に目標物が無い林内において、現在位置の把握に重宝しているようです。

令和3年度からは、計測した測量データを、単県造林補助申請にも活用しています。

今後は、現地で森林境界線も把握するため、G空間情報センターで公表されている法務省登記備付



G空間情報センター シェープファイルも公表されている



Geodeへ地籍を 搭載した様子



地図データ（地籍図）をGeodeに搭載し活用する予定です。

三 今後の取り組み

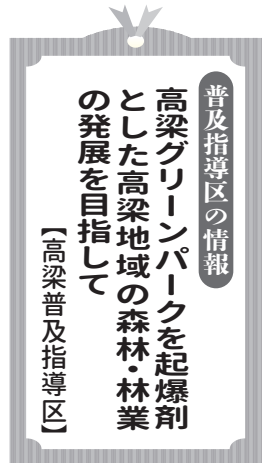
森林経営管理制度の現地調査など多方面において、林況や森林境界の把握が求められる局面が多い一方で、マンパワーの不足という課題もあり、今後は、ドローンやGNS S測量機で得られるデジタルデータの必要性は、益々高まると考えられます。

備中南森林組合では、ドローンオペレーター養成など職員の技術向上も図る予定です。

四 最後に

当普及指導区では、今後も森林経営管理制度の推進のため、市町と森林組合に対し多角的に支援していきます。

（井笠普及指導区 竹井 裕子）



## 一 はじめに

高梁普及指導区は、県の中西部に位置する高梁市を区域としています。森林面積は約4万3千畝、民有林面積は約4万2千畝でそのうち人工林の面積は約9千畝、人口林率は約22%となっています。

当指導区では、林業従事者の高齢化や後継者不足、木材価格の長期低迷により、森林施業が十分に進んでいない状況にあり、適正な森林施業の実施が求められています。

こうした中、当地域では、高梁市松原町神原地内に「高梁バイオマス発電所」の建設が令和6年3月の開業に向けて急ピッチで進められています。

今回は高梁バイオマス発電所をはじめとした当施設全体の概要、そして、当施設へ寄せる運営者の想いや地域の期待について紹介いたします。

## 二 施設概要

「合同会社高梁グリーンエナジ

ー」が、令和6年3月に開業を予定している「高梁バイオマス発電所」は、旧健康増進施設「朝霧温泉ゆ・ら・ら」の一部を改修した鉄筋一部鉄骨2階地下1階の建物となっています。

敷地面積は約1.3畝（全敷地面積の約半分）、年間発電量は1,580万kWh（一般的な家庭の年間電力消費量に換算して約4,300戸分に相当）であり、年間330日（24時間稼働）稼働する計画となっています。



建設中の高梁バイオマス発電所

また、敷地面積の残り半分には、研修室やレストラン、地元農産物を扱う「山の駅」をはじめ、ワークショップ施設や木質バイオマス

発電施設に関連した環境教育をテーマとしたコーナーが設けられる計画となっており、「高梁バイオマス発電所」と併せて「高梁グリーンパーク」として一体的に運営されることで、当地域の発展を担うことが期待されています。

施設の建設に携わる名越さんによりますと、燃料となる間伐材等由来の木質バイオマスを高梁市や新見市等から調達し、年間約3万トン消費する計画であるほか、燃焼灰は肥料として、燃焼時に発生する熱は施設の給湯の熱源としてそれぞれ利用する計画であり、地域資源を余すことなく活用していく方針だそうです。

また、当施設全体の統括責任者である佐野さんは、「バイオマス発



名越さん(左)と佐野さん(右)

電施設の運営に従事するオペレーターのほか、高梁グリーンパーク全体の従業員について地元から優先的に雇用するなど、当施設の運営を通じて高梁地域の発展に貢献していきたい。」と強く語っていました。

## 三 地域が寄せる期待

高梁市農林課は、「森林資源の有効活用を通して森林の適正な管理と地域の活性化を図るため、チップ工場への間伐材等由来の木質バイオマスの搬入に対する補助金制度の創設を検討するなど、市としてもしっかりと協力をしていきたい。」と、とても強い期待を寄せています。

## 四 おわりに

高梁地域の森林資源の有効活用による当地域の森林・林業の発展はもとより、地域住民の交流の場や、地域産業の情報発信の場としても大きく期待されます。

高梁普及指導区では、当施設を活用し地域の林業が発展するよう引き続き支援していくこととしています。

なお、開業後の情報についても、引き続きお伝えする予定ですので、ご期待ください。

（高梁普及指導区 石井 明彦）

## 令和5年度「おかやま森づくり県民税」事業の概要

県では、県民の貴重な財産である岡山の森林をより良い姿で次の世代に引き継いでいくため、平成16年度から「おかやま森づくり県民税」を活用した森林保全事業を実施しています。

令和5年度は、7億3164万8千円を活用して主に次の事業に取り組むこととしています。

### 1 水源のかん養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり (4億1720万8千円)

#### (1) 健全な人工林の整備 (2億8695万8千円)

緊急的な間伐等の促進、作業道の整備・補修等、スギ間伐材の搬出促進、林業被害をもたらすシカの捕獲対策及び花粉発生源対策等を支援します。

#### (2) 多様な森づくりと快適な森林環境の創出 (1億3025万円)

荒廃した里山林の整備、ナラ枯れ被害木の重点的な駆除及び地域の実情や課題に対応した市町村による森林保全の取組を支援します。

### 2 森林整備を推進するための担い手の確保・育成と木材の利用促進 (2億6300万5千円)

#### (1) 力強い担い手の確保・育成 (3834万8千円)

新たな林業就業者確保に向けた取組、林業の専門的な知識や技術を有する優れた人材の育成及び安全装備や労働強度の低減資機材の導入を支援します。

#### (2) 木材の利用促進 (2億2465万7千円)

公共建築物等の設計・木造・木質化等、県産森林認証材を使用した木造住宅の新築・改修、県産材製品の販路拡大、F M認証等森林認証の取得促進の活用等を支援します。

### 3 森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進 (5143万5千円)

#### (1) 県民への情報提供 (2923万9千円)

郵便局や図書館でのパネル展示、小学生向けの社会科副読本の作成等による普及啓発や身近に木と触れあえる空間を創出します。

#### (2) 県民参加による森づくり活動の推進 (2219万6千円)

おかやま森づくりサポートセンターの活動支援や森づくり活動に取組む企業等への二酸化炭素森林吸収評価認証書の交付、環境学習エコツアー（森林環境学習コース）の開催、緑化への意識や森林を守り育てていく心を育む契機として「みどりの大会」等を開催します。



健全な人工林へ向けての間伐実施



少花粉苗木への植替え



高校生への林業就業体験支援



公共建築物等の木造化支援



高校への木製品導入支援



森林環境学習コースの開催

各事業の概要については、林政課ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※岡山県林政課HP「おかやま森づくり県民税」URL：<https://www.pref.okayama.jp/page/433837.html>

(林政課 普及指導班)

# 山地災害と治山事業

近年、局所的な豪雨が頻発する傾向が強まっています。

岡山県でも、年間の降水量は比較的少ないものの、平成30年7月豪雨による被害は強く記憶に残っています。また、今年も5月としては観測史上最大の降水量が記録されており、いつどこで山地災害が発生してもおかしくない状況です。

## 一 山地災害への備え

山地災害をもたらす現象には、「山崩れ」（地中に染み込んだ雨水などにより山の斜面が突然崩れ落ちる）や、「土石流」（大雨などにより谷の土砂などが一気に下流に押し流される）などがありますが、それらは、次のような特徴がある箇所で見られる傾向があります。

- ① **山崩れ**
  - ・ 水が集まりやすい斜面地形である
  - ・ 山の斜面に亀裂やわき水がある
  - ・ 崩れやすい地質である
- ② **土石流**
  - ・ 急な溪流に大きな石や土砂が大量にある

・ 上流が山崩れなどで荒れている

県では、こういった地形や地質などの特徴から、山地災害が発生する危険性の高い箇所を「山地災害危険地区」として岡山県治山課のホームページで公表しています。

<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-6819.html>



## 二 治山事業とは

治山事業とは、森林法等に基づき、主に保安林の維持造成を通じて山地災害から住民の生命・財産を保全し、山地の保水機能を守り、生活環境の保全などを図る事業です。

山地災害が発生した場合の早期復旧や、未然防止のため、主に次の対策を進めています。

### ① 復旧対策

山崩れや土石流などが発生した崩壊地等において、災害に強い森林の再生を目指して早期に復旧を進めています。

写真1は、平成30年7月豪雨で崩壊した斜面の復旧状況です。

### ② 予防対策

山地災害発生時の危険性が高い集落などの地域を守るため、治山施設の設置や森林の整備により、災

害の未然防止を図っています。

写真2は、荒廃した溪流に設置した谷止工（治山ダム）です。



写真1



写真2

### ③ 機能強化老朽化対策

過去に整備した治山施設について、調査・点検を実施し、施設の

健全度に応じた補修や更新を行っています。

写真3は、過去に整備した治山施設の部材を更新したものです。



写真3

## 三 おわりに

山地災害はある日突然やってきます。緊急時に速やかに避難ができるよう、普段から災害のおそれのある箇所がどこにあるのかを防災マップなどで確認しておくことが重要です。

もし、身近に山地災害の危険性が高い箇所があり、前述のような治山事業の実施を要望される場合には、最寄りの市町村役場にご相談ください。

（治山課 整備班）

# 「ニューフェイスです！」

## 岡山森林組合

### 花房 拓さん (41歳)

今回は、岡山森林組合の花房拓さんをご紹介します。花房さんは、令和3年3月から岡山森林組合の造林班で勤務され、今年で3年目になるニューフェイスです。取材時はとても明るく、気さくに答えられました。



岡山森林組合 花房 拓さん

一 経歴  
花房さんは、岡山県岡山市北区

建部町の出身で、高校生までは地元で暮らしており、高校卒業後は広島県の大学に進学されました。大学では建築の分野を専攻されていたそうです。

卒業後は岡山に戻り、家業を手伝っていましたが、そこから転職されて、備品の管理業務や営業職として10年ほど勤められています。

## 二 就職のきっかけ

これまで林業とは無縁の生活を送ってきた花房さんですが、もともと体を動かすことが好きで、現場に出る機会の多い職業を探していました。

就職にあたっては、求人情報等により情報収集を行っていました。

そうした中、林業のYouTubeチャンネルを視聴し、それが就職する上での決め手になったそうです。

## 三 仕事の内容

花房さんは採用後、現在まで造林班に所属しており、主に現場での植栽や地拵え、切り捨て間伐、支障木の伐倒などをされているそうです。

取材当日も仕事の現場でインタビューを行い、植栽の様子を見させていただきました。



植栽を実施する花房さん

## 四 仕事への思い

やりがいを感じるタイミングについて聞くと、「大径木の伐倒など時間のかかる作業を終えたときや、一通り作業を終えた後に山の風景を眺めているときです。」とのこと、大きな仕事をやり遂げた後の爽快感が達成感につながっているようです。

反対に、大変だった経験を聞く

と、「作業中の体調管理です。夏場の作業は、空調服を着けていても熱中症になってしまいうほど暑くなるので、特に気を付けています。」とのことでした。

仕事をやる上で心掛けていることについて聞くと、「怪我をしないことです。」と即答でした。

具体例の一つとして挙げていただいた立木の伐倒については、「裂けあがり起きないような伐倒技術を向上し、どのような状況でも安全に伐倒できるようにしたい。」と語られました。

## 五 おわりに

今後の抱負は、「仕事に関する技術や知識をできるだけ吸収し、周りの人から信頼されるようになりたい。」とのことでした。

また、その日の業務について毎日スマホで記録をしているそうで、仕事に対する真摯な思いが伝わってきました。

花房さんのますますのご活躍を期待するとともに、当普及指導区としても、支援していきたいと考えています。

(岡山普及指導区 仲田 昂平)



## 森林研究所だより (令和5年度の主な研究課題)



森林研究所では、地域における自然的条件や林業生産技術等の特性を踏まえながら、長期的展望に立った試験研究、木材の特性を生かした新しい加工・利用技術の開発を行っており、森林・林業・木材産業関係者から広く意見を募って、地域の要請に添った試験研究に取り組んでいます。

### 主な試験研究課題

区分	分野	課題名	年度
林業研究室	育林育種	少花粉品種の種子安定生産技術の確立	R4～R6
		少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の生産技術の確立	R3～R5
		早生樹種の選抜・育成に関する研究	R3～R5
		高齢級人工林の資源量推定に関する研究	R元～R5
	森林保護	ナラ類集団枯損についての調査研究	R元～R5
特用林産	アカマツを有効利用したマツタケ培養技術の高度化	R4～R6	
木材加工研究室	加工技術の開発・改良	香りを評価指標とするヒノキ材人工乾燥条件の検討	R元～R5
		ヒノキ大径材丸太の品質評価	R4～R6
		広葉樹の有効利用に関する調査研究	R4～R6
	木質材料の開発	CLTの新たな分野での利用方法の検討	R2～R6

#### 主な試験研究の概要

##### 【少花粉品種の種子安定生産技術の確立】

花粉症は国民の4割が罹患していると言われており、県では花粉症発生源対策を重点施策に掲げ、少花粉スギ・ヒノキによる植替えを促進しています。

このことを受け、当研究所では、昨年度より、所内の少花粉スギ・ヒノキ採種園から、より安定的に種子を供給するため、気象や管理方法等の諸要因が種子生産性に及ぼす影響を評価しています。例えば、採種木の樹齢と種子生産量の関係(樹齢により種子生産量はどの程度異なるのか)、品種別種子生産量(どの品種が豊産系であるのか)等、まだ不明な点が多く残っています。このような点の解明を図るとともに、今後、さらに増加が

予測される種子需要にも対応できるように準備を進めたいと考えています。



ヒノキへのジベレリン包埋処理

##### 【香りを評価指標とするヒノキ材人工乾燥条件の検討】

本県のヒノキ丸太生産量は令和三年に全国一位となるなど、常にトップクラスにあります。このヒノキ特有の香りは、ヒノキの良さとして認知されており、韓国等への輸出においてもセールスポイントとなっています。

しかし、この香りは木材加工の工程で欠かせない人工乾燥時において損失するとともに、異臭成分を生成する場合があります。このため、当研究所では香りをより良く残すことが可能な乾燥条件を探り、製品の付加価値を高めるための研究に取り組んでいます。

これまでの研究により、香り成分をより多く残存できる条件や異臭成分が生成される条件を明らかにしてきました。今後は、香りをより多く残し、異臭成分を生成しない乾燥スケジューリングを検討し、実大材を用いた実証試験を行う予定です。



GCMSによる香り成分分析

研究  
だより少花粉スギ・ヒノキの  
コンテナ育苗のポイント

## 一 はじめに

岡山県では、花粉症対策施策として、少花粉スギ・ヒノキの普及を促進しています。従来は、苗畑で育成された裸苗が利用されてきましたが、コンテナ苗は通年植栽が可能なことから、徐々に需要が高まってきています。当研究所では、コンテナ苗を効率的に育苗するため、研究課題に取り組んでいます。これまで得られた知見の中から、いくつかのポイントをご紹介します。

## 二 ポイント

## (一) かん水・施肥

植物の育成には、光合成の条件として、水、光、空気、栄養、適温の5つの条件を整えることが必要です。

まず、最も重要な項目として、かん水が挙げられます。コンテナ苗は、地面から浮かせて育苗することから、自動かん水設備が普及しましたが、コンテナトレイの側端部に水が掛かりにくく、苗木の成長が遅れる傾向があるため、人

力によるかん水が欠かせません。

次は施肥です。肥料には、窒素、リン酸、カリウムの3要素がありませんが、苗木の成長に合わせて、その割合を変えて施用します。成長が顕著な7月頃までは、窒素を主成分とする肥料を使用し、8月中旬頃からは、根系の発達を促すため、リン酸やカリウム主体の肥料に切り替えます。そして9月下旬以降は、秋期の徒長を防止するため、施肥を休止します。肥料は、かん水によって次第に流亡しますが、気温や降水状況によって溶出量が変化するので、ECメーターによる測定をお勧めします。

## (二) 病虫害の防除

コンテナ育苗は、比較的高密度で苗木を育成するため、ひとたび病害(主にカビ)が発生すると、感染が広がります。春の播種から2か月程度の期間は、ベンゾイミダゾール系殺菌剤で予防が可能ですが、初夏から秋にかけての高温高湿時期には、「スギ赤枯病」が発生しやすくなります。この病害は、

苗木の針葉が赤色に変色後、先端から枯死する特徴があり、大被害を及ぼします。この病気には、ジチオカーバメート系殺菌剤や、アンバム液剤など、適用がある殺菌剤で対応します。類似の病害として、ヒノキも罹病する「ペスタロチア病」があり、苗木の根元や針葉が枯死するため、噴霧器のノズルを駆使して、殺菌剤を苗木の根元まで掛けて防除します。殺菌剤に対する病原菌の薬剤耐性を防ぎ、使用回数の制限を遵守するため、作用の異なる複数の殺菌剤を組み合わせて使用します。

また、苗木を観察すると、幼虫や食害跡、糞などが見つかることがありますので、被害が小さいうちに対応します。種子の発芽時期を目安に、10月中旬頃まで殺虫剤を施用すると、ほぼ被害を抑制することができま

## (三) 光環境と温度(試験中)

これまで、コンテナ育苗には、寒冷紗(かんれいしゃ)による庇陰(ひいん)が必要と考えられてきましたが、苗木の成長が抑制されている可能性があることから、今後、光環境の最適化について検討します。さらに、冬期間利用するビニール温室の過剰な温度上昇についても、有効な解決策を見つ

けたいと考えています。



コンテナ育苗試験

## 三 おわりに

コンテナ育苗は、これからの造林を支える上で、重要な基盤技術となりつつありますが、特に、播種から幼苗育成までの工程については、苗木生産者も様々な工夫を続けています。今後の苗木生産は、基本的な育苗段階から移行し、生産規模の拡大や、省力化、効率化が課題になることが予想されるため、直接播種による省力的な育苗と、追肥や農薬の施用について研究を進めていきます。

(林業研究室)

特別研究員 藤原 直哉



# 森林組合のご紹介

## 一 はじめに

森林組合制度は、明治40年に森林法の中に創設されました。その後、昭和26年の法改正で協同組合原則に則った森林所有者のための協同組織として位置づけられ、現在では、昭和53年に森林法から分離独立した「森林組合法」において規定されています。

## 二 森林組合の概要

森林組合は、森林所有者が出資して組合員となって運営されている協同組合です。森林所有者の経済的社会的地位の向上に加えて、森林の保続培養や森林生産力の増進を図ることも目的として設立されています。令和3年度末時点では全国に610組合、そのうち県内では11組合が組織されています。

## 三 森林組合の事業

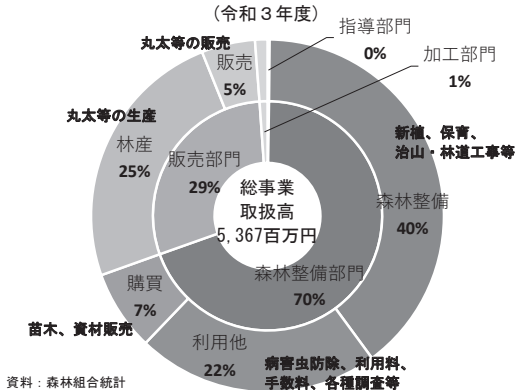
森林組合では、指導部門、森林整備部門（森林整備事業・利用事業・購買事業等）、販売部門（販売事業・林産事業）及び加工部門等で様々な事業が行われています。

県内の森林組合では、森林整備部門と販売部門が主要な事業となっており、令和3年度においては、両部門で総事業取扱高の約99%を占めています。森林整備部門では新植110鈎や保育2,202鈎が販売部門では21万立方尺の素材の取扱が行われるなど、森林組合は県内の森林整備の中心的な担い手となっています。

## 四 終わりに

組合指導課では、森林組合法に基づき検査や監督等を通じて、組織や財務の面についても更に充実・安定していくよう、引き続き、助言や指導等を行ってまいります。

県内の森林組合総事業取扱高の部門別内訳 (令和3年度)



(組合指導課 組合指導班)

## 「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

FOREST INSURANCE

# 森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
 加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
 保険金がでるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約3千4百万円の保険金が支払われました。

## ご契約のモデルケース (1ha あたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年  
 保険期間…5年 保険金額…最大188万円  
 一括払いだと 27,444円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年  
 保険期間…5年 保険金額…最大299万円  
 一括払いだと 43,325円 (5年間計)

1ヶ月あたり  
約460円

わずかおむすび  
4個分

1ヶ月あたり  
約720円

わずかラーメン  
1杯分


○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。


○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

## 技能講習会の開催（8月～10月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
伐木（特別教育）	岡山	10月25～27日（受付終了）	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (0868) 28-9518  林防災岡山県支部HP
	津山	8月28～30日（受付終了） 9月20～22日（受付終了）	
刈払（安全衛生教育）	津山	8月10日	
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木特別教育」又は「刈払機安全衛生教育」の特別開催（出張）を実施することができます。 ※「伐木等特別教育」12月分、受講申込受付中です。詳しくはHPをご覧ください。			
小型移動式クレーン運転	岡山	9月14～15日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
玉掛け	岡山	8月3～4日 9月2～3日、7～8日 10月5～6日	
	和気	8月31～9月1日	
	笠岡	9月19～20日	
	津山	10月2～3日	
	新見	10月12～13日	
	玉野	10月26～27日	
フォークリフト運転	岡山	8月10, 26日、9月1日 10月4日, 21日	
	和気	9月7日	
	笠岡	9月15日	
	津山	10月5日	



緑あふれる環境づくり

 株式会社 **山 都 屋**


本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号  
TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142  
<http://www.yamatoya-net.com>  
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

### おかやまの木で家づくり支援事業

助成金額：最大24万円/戸  
助成対象者：

- ① 県内で認証材を4㎡以上使用して新築する住宅(450戸程度)
- ② " " " " 民間非住宅(50件程度)
- ③ " " 2㎡以上使用して改修する住宅(被災住宅)

詳細はこちら ↓  
<http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>



一般社団法人 **岡山県木材組合連合会**  
〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 (岡山県木材会館内)  
TEL (086) 231-6677 FAX (086) 232-7549

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材  
防腐処理・ログハウス・デッキ

 **さんもく工業株式会社**  
〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号  
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

### 優良種菌で確かな収穫

## もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製 造 総発売元 **森産業株式会社**  
岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104  
TEL 岡山(086)805-7033(代)

## 林 産 物 市 況



### ●木 材 (6月27日)

単位：千円/㎡

樹種	長さ	径 級	直材	小曲り	樹種	長さ	径 級	直材	小曲り
杉	3 m	1 4 ~ 1 6	11.5	~	桧	3 m	1 4 ~ 1 6	23	17
		1 8 ~ 2 0	11.5	~			1 8 ~ 2 0	18	17
		2 2 ~ 2 8	11.5	~			2 2 上	16	15
	4 m	1 8 ~ 2 2	11	-		4 m	1 6 ~ 1 8	22	21
		2 4 ~ 2 8	11	9.5			2 0 ~ 2 2	17	16
	6 m	1 6 ~ 1 8	-	-			2 4 ~ 2 8	17	16
・出荷材積 約2,400㎡						6 m	1 6	-	-
							1 8 ~ 2 0	-	-
<p>(共販所より概況)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p><b>杉概況</b> 全体的に横這いで推移しているが、やや弱含みな状態である。30cm下の二番良材は3m造材が有利である。</p> <p>【3m】 柱材 横這い 中目材 横這い</p> <p>【4m】 中目材 横這い 元木 横這い</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p><b>桧概況</b> 20cm下の並材は横這いで安定、22cm以上が前回に比べるとやや値下がりしている。今のところ4m造材がやや有利に思われるが、今後の相場の動向に注意。少しの欠点材やアテなどの低質材は4m造材をおすすめする。</p> <p>【3m】 柱材 横這い 中目材 やや弱含み 元木 横這い</p> <p>【4m】 柱材 横這い 中目材 やや弱含み 元木 横這い</p> </div> </div>									

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値

### ●製 材 (6月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安 値 ~ 高 値 (円 / ㎡)	備 考
ス ギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	85,000 ~ 90,000	
	正角 3 m 12cm角	特等	K	80,000 ~ 85,000	
ヒ ノ キ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	~ 90,000	
	正角 3 m 12cm角	特等	K	80,000 ~ 85,000	
	正角 4 m 10.5cm角	特等	K	~ 90,000	
マ ッ	正角 4 m 10.5cm角	特等	K	~ 85,000	
	平角 4 m 10.5~12cm ×15~18cm	一等	K	~ 95,000	
米 マ ッ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	77,000 ~	
	平角 3 m、4 m 10.5cm ×15~21cm	特等	K	~ 99,000	
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	100,000 ~ 105,000	
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	~ 85,000	

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。  
注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。



林業機械

# 中古林業機械 売ります！買います！



林業機械

**HITACHI Logisnext**  
日立建設機械  
油圧ショベル

**STIHL**  
三菱ロジスネクスト  
フォークリフト  
チェーンソー

各種林業アタッチメント  
**KEEPA NANSEI**  
**IWAFUJI MOROOKA**

**各種機械のレンタル・修理も承ります！**

## 富士岡山運搬機株式会社



林業機械

本社	岡山県津山市津山口111-1	TEL : 0868-24-3211
新見	岡山県新見市石蟹267-9	TEL : 0867-76-9077
岡山	岡山県岡山市中区江崎84-1	TEL : 086-277-5100
鳥取	鳥取県鳥取市南栄町33-15	TEL : 0857-50-1985



**CT-500C**

・GP-532  
小型ハイパワープロセッサ

**IWAFUJI**  
INDUSTRIAL CO., LTD.



**shindaiwa**  
E20385R/400TVP

高性能林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<https://mitsuyoshi.com/>



## 「緑の募金」

ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGs (持続可能な開発目標)

**募金期間**

春のみどりの月間  
4月1日～5月31日

秋のみどりの月間  
10月1日～10月31日

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行 00230-3-144752  
※窓口では手数料がすべて免除となります

中国銀行岡山駅前支店 普通1852041

トマト銀行岡山駅前支店 普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会  
岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086)221-9511

ほっけー木になる情報

**Q・森林認証制度や森林認証材について、教えてください。また、認証取得や認証材利用の意義は何ですか？**

**A・**森林認証制度とは、適切な管理がなされた森林と、その森林から生産される木材にラベルをつけ、森林の持続可能性に配慮した木材について消費者の選択的な購入を促す仕組みです。

この制度は森林に対する認証（F M 認証）と、その森林から生産された木材の加工・流通プロセスに対する認証（C O C 認証）から構成されます。

我が国における森林認証は、主に F S C 認証と日本独自の S G E C 認証によって行われています。

国際的な木材取引では、違法伐採を排除する流れから、森林認証材が標準化しつつあり、今後は国内取引においても認証材の需要が高まると予測されます。

認証材の供給には前述の F M 認証と C O C 認証の連携が必須であり、今後は川上・川中事業者が森林認証

材のサプライチェーンを構築することで、ビジネスチャンス拡大が期待されます。

消費者（利用者）の立場から考えれば、認証ラベルの付いた木材製品を選択して使用することで、環境に配慮した持続可能な森林管理を支援することにつながります。

このような意義から、岡山県では、認証取得を促進するとともに、県産森林認証材を使用した住宅の建築、施設の整備等への支援を行い、県産材の需要拡大を図っています。



県産森林認証材を用いて建築中の住宅



SGEC/31-22-1024

認証材 (SGEC)  
ラベルの一例

(林政課 林業木材班)

**事務局からのお知らせ**

◎会員及び投稿  
募集しています

事務局では、会員の方から森林・林業に関する質問や疑問、イベント情報等、身近な話題の投稿をお待ちしております。

また、新規会員も継続して募集しております。

**【会員の特典】**

- ①県内情報誌「林声」年間6冊
  - ②全国情報誌「林業新知識」12冊
  - ③全国林業改良普及協会発行の専門誌が割引価格で購入可能
  - ④関係イベントの案内
- ※年会費 2,500 円です。

**【問い合わせ・送付先】**

〒701-1202

岡山市北区榑津491-1

(岡山県森林組合連合会内)

☎086-236-6530

**編集後記**

令和5年6月3日、岩手県で第51回全国林業後継者大会が開催されました。岡山県からは、主催者である県林業研究グループ連絡協議会のメンバーを含め14名が出席しました。

会場では岩手県林研グループ会員が、運営スタッフとして来場者の案内や受付、グループ活動紹介のブースの出店等積極的に活動されていきました。また、閉会式典では次期開



次期開催県挨拶の様子

催県として、全国林業後継者大会岡山県実行委員会委員長 三木敬臣会長が岡山の自然や林業についての紹介も交え、挨拶を述べられました。

第52回全国林業後継者大会は令和6年春、岡山県津山市で行われ、岡山県では初の開催となります。林業関係者、森林や林業に関心を持つ皆様のご参加をお待ちしています。

(編集者K)

林声

令和五年七月一日（第四九十号）  
（隔月一日発行）



外観

西粟倉村ではこれまで、ＩＴター  
ン者を数多く受け入れられていま  
すが、村内の空き家で借家として  
マッチングできる戸数が不足して  
いました。このため、新たな住宅  
の整備が必要となっていました。  
そこで、村では国の交付金を活  
用してユニット型実証住宅を計画  
しました。敷地面積は約6坪ですが、  
キッチン・バス・トイレがあり、  
ロフトも付いていることから、単

森林・林業施設の紹介

「ユニット型実証住宅」

身者用の住宅としては十分な広さ  
と設備が整えられています。入居  
期間は、最長2年間で、村内で働  
きながら、この間に新たな定住先  
を探してもらいます。  
この住宅の最大の特徴は、建て  
方から完成まで1棟当たり約2週  
間程度で完成するということで  
す。その秘密は、村内の工場内で  
プレカットした木材を組み立てて  
ユニット化したものを、現場に設  
置することにあります。構造材は  
村内の木材を使用し、内装は村産  
100%のFSC認証合板を使い、  
壁紙を貼らず、あえて現しとし、  
木質感あふれる空間に仕上がって  
います。

（勝英普及指導区 芦田 順子）



室内の様子

『特別市のご案内』

JForest 岡山県森林組合連合会

開催日	特別市名（開催共販所）
8月 9日	第3回美作東備森林組合特別市（津山）
23日	備中南・井原市森林組合特別市（新見）
29日	第3回おかやまの森整備公社夏季特別市（勝山）
9月 7日	第3回鏡野地区・作州かがみの森林組合特別市（津山）
13日	第6回新見地区素材生産者協議会特別記念市（新見）
27日	真庭木青協特別市（勝山）

新見・勝山・津山 各共販所への出材をよろしくお願ひします。

共販日程はホームページからも  
ご覧いただけます！



各支所のお知らせ

第3回岡山森林組合  
初夏特別市  
6/27(火)  
午前 9時30分 開市

2023.05.25 勝山支所  
特別市のご案内  
6月27日(火)9時30分から「第3回岡山森林組  
合初夏特別市」を開催いたします。皆様のご

2023.05.17 新見支所  
5月23日の販売分について  
5月23日の「第3回おかやまの森整備公社春  
特別市」の販売分です。栗松と5m42cmの松

出荷状況も随時ご紹介！

— 安全・人と自然・調和 —

美林を育てる

〔林地除草剤〕ザイトロンフレノック微粒剤・ザイトロン微粒剤・フレノック粒剤・ケイピンエース

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤

〔幼齡樹保護カバー〕くわんたいⅡ

〔樹皮食い防止〕バークガード・美樹巻夫

〔樹幹注入剤〕マッケンジー・マツガード・他

〔野生草食獣侵入防止〕防獣ネット・他

お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ

販売：日植アグリ株式会社

販売元：大同商事(株)大阪営業所

TEL.086-292-5525

TEL.06-6384-1288



この用紙は、日本の森林を育てる  
ために間伐材を積極的に使用して  
います。